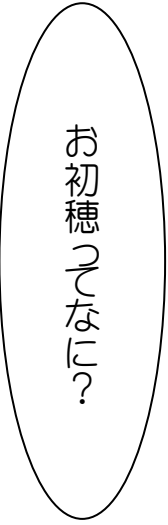




前回よりお寺のご案内を、時間があれば新聞形式でお届けしております。寺院での出来事や案内を皆様に届けることが出来ればと思っておりますので、お付き合ひよろしくお願ひします。

お初穂志納金のお願い



福王寺では、毎年年度末に「お初穂として」寄付の案内をさせて頂いております。檀家さんの中には、維持費と間違えられる方がいらつしやるのですが、お初穂は維持費ではありません。昔は、畑や海で収穫されたいわゆる「初物」と呼ばれるものを神仏へ捧げて、供養しておりました。感謝のしるしです。「お初穂」とは、収穫、今では収入の一部を

一年の生活への感謝の気持ちとして神仏にお供えする事であり、簡単に言えば、年の最後に感謝の心を神仏にお供えする寄付となります。福王寺では、こういった趣旨にて「お初穂」をお願いしております。

ご理解を頂き、檀信徒の皆様は例年は三千元から三万円程度、お力、お気持ちに添じて、お供え頂いております。地方の方には振り込み用紙を同封させて頂いておりますので、趣旨をご理解の上、協力頂けましたら幸いです。



毎年この時期になると、お寺でも大掃除を致します。何故この時期なのか、昔から疑問に思っていたことがあります。何せ寒いですが！しかし理由があるので、それは新しい年の神様を迎える準備です。お接待ですね。そして自身も、新しい年を迎えるためにお掃除をすることによって、気持ちも新たにます。寒いですが、お掃除をして新しい気持ちで新年を迎えましょう。きつと清々しい年明けとなりますよ。

行事のご案内

十二月二十一日

午前十時

納め大姉

今年最後のお大師様の縁日です。福王寺婦人部中心でお参りしておりますが、婦人部も津別の方が中心となっておりますが、地方の方も若い方も歓迎です。是非入部頂き、お寺の仲間との縁を深めましょう。

一月一日 午前零時

修正会

新しい年の際し、檀信徒皆様の一年の幸せを祈る御祈願をしております。御祈願したお札を皆様の家にお届けに「年始参り」として伺っております。初詣こられた方にはご記帳していただいております。ご記帳簿は一年間、曼荼羅の前に奉納致します。写経等もできます、お参りはずつと座つてお参り頂くような事でもありませんので、新年に際し本尊様、先祖様へ挨拶して頂ければ幸いです。

一月二十一日

午前十一時

「初大師 檀信徒新年会」

お大師様の新年はじめてのご縁日です。東寺の初大師は有名ですね。カレンダーにも書いてあるものもございます。

お大師様の弟子として、福王寺の檀信徒としてのご縁日にお参りし、新年会を行い交流を深めております。是非皆様ご参加ください。

参加費千円となっております。

修正会
福王寺成年部
アイスクャンドル 献灯



寺院からのお知らせ

報讃会

今年も皆様のお陰で密教の法会である理趣三昧法会を教区寺院さんのお力を得て執行する事が出来ました。

布教師は北海道自治布教団より、江別市八葉峰寺兼子弘詔師でした。

今年も台風もあり、気温の変動も大きく厳しい年となりましたが、一年間の感謝を込めお参りさせて頂きました。本尊様の力がより強くなり、ご縁のある皆様方がご加護を受ける事ができますよう、祈っております。



境内の銀杏

毎年秋になると、本堂正面のイチヨウが実をつけます。実を取るのは大変ですが、機会があれば取りに来て食べてみてください。



御詠歌慰問

今年で三回目になりました。津別にある老健施設(慰問に伺っております)。

御詠歌をお唱えして、聞いて頂きます。
みなさんとても安らかに、楽しく聞いてくださり本当にありがたいです。
仏縁があり、幸せでありますよう心からご祈念申し上げます。

